

里山環境の保全・活用に関する意識調査

アンケートへのご協力のお願い

市民の皆さまには、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
町田市では2011年3月に町田市北部丘陵活性化計画を策定し「人と人が育む、美しく、いきいきとした町田ならではの里山をめざして」を目標像に掲げ、取組を進めてまいりました。

社会環境が大きく変化する中、市内には昔ながらの「里山」の環境が残っており、多くの方が訪れています。そこで、町田市では東京都内で「都心から一番近い里山」の資源を活かし、里山の持続可能な保全につなげるための方策について検討を進めています。

本調査は、市民の皆さまが、市内の里山について、どのようなご意見やお考えをお持ちであるかを伺い、その調査の結果を今後策定する予定の「(仮称)町田市里山環境活用保全計画」の参考として活用させていただくことを目的としています。

調査の対象は、上小山田町の約1,000世帯を無作為に選ばせていただき、回答は、1世帯につき2名様まで、18歳以上の方をお願いすることとしました。

本調査は無記名の調査となります。ご記入いただきました内容は統計的に処理するため、回答から個人が特定されることはありません。お忙しいところ恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。



2020年12月

町田市長 石阪丈一

ご記入にあたってのお願い

- 1 同一世帯において、できるだけ、世代や性別が異なる複数の方(2名様まで)に回答をお願いいたします。
- 2 回答はこの調査票に直接ご記入ください。
- 3 回答はあてはまる番号を「○」で囲んでいただく形式と回答欄に記述していただく形式があります。
- 4 「その他」に「○」をつけた場合は()の中に具体的な回答を記述してください。
- 5 ご記入が終わりましたら同封の返信用封筒【切手不要】に入れて、

2021年1月8日(金)まで

にご投函ください。

【お問い合わせ】町田市経済観光部農業振興課北部・里山担当
TEL: 042-724-2164

■里山とは

地域の人が生活のために利用してきた山及び周辺の田畑のことです。多様な生きものが生息・共生できる環境であるとともに、食料や木材など自然資源の供給、良好な景観、文化の伝承の観点からも貴重な場所となっています。

町田市内には昔ながらの「里山」の環境が残っており、「都心から一番近い里山」の資源を活かし、持続可能な保全につなげるための方策について検討を進めています。



■この調査における「里山環境の保全の取組」とは

里山の環境や生態系を保全するための活動のほか、農業や林業も里山環境の保全の取組に含みます。



■この調査における「里山環境の活用の取組」とは

田植えや収穫体験等のイベントのほか、里山の散策などのレクリエーションも里山環境を活用した取組に含みます。



里山環境の保全・活用に関する意識調査

アンケートへのご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。町田市では2011年3月に町田市北部丘陵活性化計画を策定し「人と人が育む、美しく、いきいきとした町田ならではの里山をめざして」を目標像に掲げ、取組を進めてまいりました。

社会環境が大きく変化する中、市内には昔ながらの「里山」の環境が残っており、多くの方が訪れています。そこで、町田市では東京都内で「都心から一番近い里山」の資源を活かし、里山の持続可能な保全につなげるための方策について検討を進めています。

本調査は、市民の皆さまが、市内の里山について、どのようなご意見やお考えをお持ちであるかを伺い、その調査の結果を今後策定する予定の「(仮称)町田市里山環境活用保全計画」の参考として活用させていただくことを目的としています。

調査の対象は、下小山田町の約1,000世帯を無作為に選ばせていただき、回答は、1世帯につき2名様まで、18歳以上の方をお願いすることとしました。

本調査は無記名の調査となります。ご記入いただきました内容は統計的に処理するため、回答から個人が特定されることはありません。お忙しいところ恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。



2020年12月

町田市長 石阪丈一

ご記入にあたってのお願い

- 1 同一世帯において、できるだけ、世代や性別が異なる複数の方(2名様まで)に回答をお願いいたします。
- 2 回答はこの調査票に直接ご記入ください。
- 3 回答はあてはまる番号を「○」で囲んでいただく形式と回答欄に記述していただく形式があります。
- 4 「その他」に「○」をつけた場合は()の中に具体的な回答を記述してください。
- 5 ご記入が終わりましたら同封の返信用封筒【切手不要】に入れて、

2021年1月8日(金)まで

にご投函ください。

【お問い合わせ】町田市経済観光部農業振興課北部・里山担当
TEL: 042-724-2164

■里山とは

地域の人が生活のために利用してきた山及び周辺の田畑のことです。多様な生きものが生息・共生できる環境であるとともに、食料や木材など自然資源の供給、良好な景観、文化の伝承の観点からも貴重な場所となっています。

町田市内には昔ながらの「里山」の環境が残っており、「都心から一番近い里山」の資源を活かし、持続可能な保全につなげるための方策について検討を進めています。



■この調査における「里山環境の保全の取組」とは

里山の環境や生態系を保全するための活動のほか、農業や林業も里山環境の保全の取組に含みます。



■この調査における「里山環境の活用の取組」とは

田植えや収穫体験等のイベントのほか、里山の散策などのレクリエーションも里山環境を活用した取組に含みます。



里山環境の保全・活用に関する意識調査

アンケートへのご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。町田市では2011年3月に町田市北部丘陵活性化計画を策定し「人と人が育む、美しく、いきいきとした町田ならではの里山をめざして」を目標像に掲げ、取組を進めてまいりました。

社会環境が大きく変化する中、市内には昔ながらの「里山」の環境が残っており、多くの方が訪れています。そこで、町田市では東京都内で「都心から一番近い里山」の資源を活かし、里山の持続可能な保全につなげるための方策について検討を進めています。

本調査は、市民の皆さまが、市内の里山について、どのようなご意見やお考えをお持ちであるかを伺い、その調査の結果を今後策定する予定の「(仮称)町田市里山環境活用保全計画」の参考として活用させていただくことを目的としています。

調査の対象は、小野路町の約1,000世帯を無作為に選ばせていただき、回答は、1世帯につき2名様まで、18歳以上の方をお願いすることとしました。

本調査は無記名の調査となります。ご記入いただきました内容は統計的に処理するため、回答から個人が特定されることはありません。お忙しいところ恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。



2020年12月

町田市長 石阪丈一

ご記入にあたってのお願い

- 1 同一世帯において、できるだけ、世代や性別が異なる複数の方(2名様まで)に回答をお願いいたします。
- 2 回答はこの調査票に直接ご記入ください。
- 3 回答はあてはまる番号を「○」で囲んでいただく形式と回答欄に記述していただく形式があります。
- 4 「その他」に「○」をつけた場合は()の中に具体的な回答を記述してください。
- 5 ご記入が終わりましたら同封の返信用封筒【切手不要】に入れて、

2021年1月8日(金)まで

にご投函ください。

【お問い合わせ】町田市経済観光部農業振興課北部・里山担当
TEL: 042-724-2164

■里山とは

地域の人が生活のために利用してきた山及び周辺の田畑のことです。多様な生きものが生息・共生できる環境であるとともに、食料や木材など自然資源の供給、良好な景観、文化の伝承の観点からも貴重な場所となっています。

町田市内には昔ながらの「里山」の環境が残っており、「都心から一番近い里山」の資源を活かし、持続可能な保全につなげるための方策について検討を進めています。



■この調査における「里山環境の保全の取組」とは

里山の環境や生態系を保全するための活動のほか、農業や林業も里山環境の保全の取組に含みます。



■この調査における「里山環境の活用の取組」とは

田植えや収穫体験等のイベントのほか、里山の散策などのレクリエーションも里山環境を活用した取組に含みます。

